

## ほっかいどう住宅フェア実行委員会 令和 5 年度補正予算（案）について

[資料 3 - 1 の説明]

**1. 収入の部について（収入の確定）**

## (1) 出展者決定に伴う出展料の確定

(ア) 補正額 319,000 円増

## (イ) 説明

当初の会場計画では、ブース出展 27 小間、事務局関連ブース 3 小間、パネル出展 23 枚、フリーゾーン出展 5 区画と見込んでいたが、ブース出展 34 小間（7 小間増）、事務局関連ブース 3 小間（増減なし）、パネル出展 10 枚（13 枚減）、フリーゾーン出展 2 区画（3 区画減）で決定。出展料は出展方法別で見込額より増減が生じ、合計で 319,000 円の増額となった。

## (2) 協賛金の確定

(ア) 補正額 590,000 円減

## (イ) 説明

当初 3,000,000 円の協賛金収入見込みに対して、今回のイベントに協賛金の申込みをいただいたのは、21 企業・団体（プレゼント協賛除く）で協賛金は合計で 2,410,000 円（[資料 2] のとおり）となり、見込額から 590,000 円の減額となった。

## (3) 収入全体

補正額 上記により合計 271,000 円減

**2. 支出の部について（支出の見直し）**

## (1) 会場使用料関係について

(ア) 補正額 250,000 円減

## (イ) 説明

札幌市北 3 条広場（アカプラ）の利用日数が、出展者等の確定に伴う会場準備・撤収スケジュールの調整により、当初予定の 9/13～9/18 から 9/14～9/18 に変更。これに伴い、会場使用料も概ね固まった（電気使用料など一部未確定要素あり）ことから金額調整の補正を行うもの。当初予算額から 250,000 円の減額とする。

## (1) 業務委託費について

(ア) 補正額 651,000 円増

## (イ) 説明

会場レイアウトの変更により道庁赤れんが庁舎前庭会場へのインフォメーションセンター追加が必要となり担当スタッフの追加配置や看板・サインの追加、ステージイベント出演者用の控室として利用を予定していた道庁本庁舎内の会議室が使用不可となり別室へ変更したことによるパーティション設置費用が新たに生じたこと、協賛者 CM 放映用

ステージモニターの追加などにより経費が増額。概ね 500,000～600,000 円の委託料追加が必要なことから当初予算額より 651,000 円増額する。

(2) 予備費の取り崩し

(ア) 補正額 590,000 円減

(イ) 説明

上記、収入の部での説明のとおり、協賛金収入が見込額より 590,000 円下回ったことから、当該収入分を充当し予算立てをしている支出項目「イベント等周知・情報発信経費」の不足分を予備費から取り崩し、項目換えの補正を行う。予備費としては 590,000 円の減。

(3) 支出全体

補正額 上記により合計 189,000 円減

**3. 収支全体**

収入、支出ともに上記の補正により補正後の予算額は収入の部、支出の部ともに 31,911,000 円となる。